

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
病理組織学教室における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年2月4日

「MTX 関連リンパ増殖性疾患の自然退縮に関わる生物学的因子についての形態学的・免疫組織化学的検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

| | |
|---------------------|--|
| 倫理審査承認番号 | 4625 |
| 研究課題名 | MTX 関連リンパ増殖性疾患の自然退縮に関わる生物学的因子についての形態学的・免疫組織化学的検討 |
| 所属(診療科等) | 信州大学病理組織学教室 |
| 研究責任者(職名) | 菅野 祐幸(教授) |
| 研究実施期間 | 倫理委員会承認日～2024年12月31日 |
| 研究の意義、目的 | メソトレキサート(リウマチ治療薬 リウマトレックス®など)関連リンパ増殖性疾患の自然消退にかかわる形態学的・免疫組織化学的特徴を検索する研究で、病態の解明に貢献すると考えられます。 |
| 対象となる患者さん | 2001年1月1日～2017年12月31日の期間に当院・共同研究機関で病理検査を受け、MTX 関連リンパ増殖性疾患と診断された方 |
| 利用する診療記録／検体 | 診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など／組織など |
| 他機関から試料・情報の提供を受ける方法 | 匿名化された状態の情報を電子媒体で、匿名化された状態の試料を郵送で研究者が受け取ります。 |
| 研究方法 | 過去の診療記録より上記の内容を収集し、保存病理組織検体より免疫染色を行い、病変の残存・消退との関係性の有無について検討します。 |
| 共同研究機関名(研究責任者氏名) | 亀田総合病院(責任者:末永孝生)、長野赤十字病院(責任者:小林光)、まつもと医療センター(責任者:伊藤俊朗) |
| 研究代表者 | 主任施設の名称:信州大学 研究責任者:菅野 祐幸 |
| 問い合わせ先 | 氏名(所属・職名):大谷 真紀(信州大学病理組織学教室・助教) 電話:0263(37)2607 |

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。